

# U.S. Indicators

発表日: 2024年12月18日(水)

## 米国 自動車、ネット販売の牽引で堅調(11月小売売上)

～10-12月期の実質個人消費は前期比で鈍化も堅調さ維持へ～

第一生命経済研究所 経済調査部

主任エコノミスト 桂畑 誠治(Tel: 050-5474-7493)

24年11月の小売・飲食サービス売上高は、前月比+0.7%（前月同+0.5%）と市場予想中央値（ブルームバーグ集計）の同+0.6%（筆者予想同+0.5%）を上回ったうえ、9、10月合計で0.2%上方修正された。自動車・同部品、無店舗小売が牽引する形で、小売売上が堅調さを維持した。

主要13業態のうち、縮小が5業態（前月5業態）、拡大は7業態（前月7業態）と変わらなかった。衣料品、一般小売、飲食店が減少に転じたほか、食品・飲料、その他小売が減少幅を拡大した。また、家電、建設資材が鈍化、ガソリンスタンドが同率の伸びとなり、薬局が横ばいにとどまった。一方、家具、スポーツ用品・本・趣味用品が増加に転じたうえ、積極的な販促によって自動車・同部品、無店舗小売は加速した。

11月小売・飲食サービス売上高（前月比+0.69%、前月同+0.46%）の主要13業態の前月比寄与度をみると、押し下げ寄与の業態は、大きい順に、その他小売り（▲0.07%、同▲0.02%）、飲食店（▲0.06%、同+0.12%）、食品・飲料（▲0.02%、同▲0.01%）、衣料品（▲0.01%、同+0.02%）、百貨店を含む一般小売（▲0.01%、同0.00%）となった。また、家具（0.00%、同▲0.01%）、家電（0.00%、同+0.03%）、薬局（0.00%、同▲0.06%）、ガソリンスタンド（0.00%、同+0.01%）はゼロ寄与にとどまった。

一方、押し上げ寄与の業態は、大きい順に、自動車・同部品（+0.51%、同+0.34%）、無店舗小売（+0.32%、同+0.02%）、建設資材（+0.02%、同+0.05%）、スポーツ用品・本・趣味用品（+0.01%、同▲0.01%）と続いた。

他の分類では、自動車を除く小売・飲食サービス売上高が前月比+0.2%（前月同+0.1%）と市場予想中央値の同+0.4%（筆者予想同+0.3%）を下回った（9、10月合計0.1%上方修正）。

一方、GDPの算出に使用される自動車・ガソリン・建材・飲食店を除く小売・飲食サービス売上高（コントロール・グループ）は、前月比+0.4%（前月同▲0.1%）と市場予想中央値と一致した。また、小売売上高の基調を判断するうえで重要なコア小売売上高（自動車・ガソリン・建材を除く小売・飲食サービス売上高）は、前月比+0.2%（前月同+0.1%）と加速した（9、10月合計0.1%上方修正）。コア小売売上高は、3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率で+6.0%（前月+5.5%）とプラス幅を拡大し高い伸びとなったほか、10-12月期で前期比年率+4.0%と7-9月期の同+5.8%から減速しているが、高い伸びを維持している。

10-12月期の実質個人消費は、7-9月期にハリケーン襲来や港湾ストへの備えで需要が押し上げられた反動のほか、政策への懸念、先行き不安、節約志向の強まりなどの影響を受けているものの、実質給与所得の増加、企業の販促、資産効果等によって支えられ、前期比年率+2.6%（7-9月期同+3.5%）と堅調さを維持すると予想される。



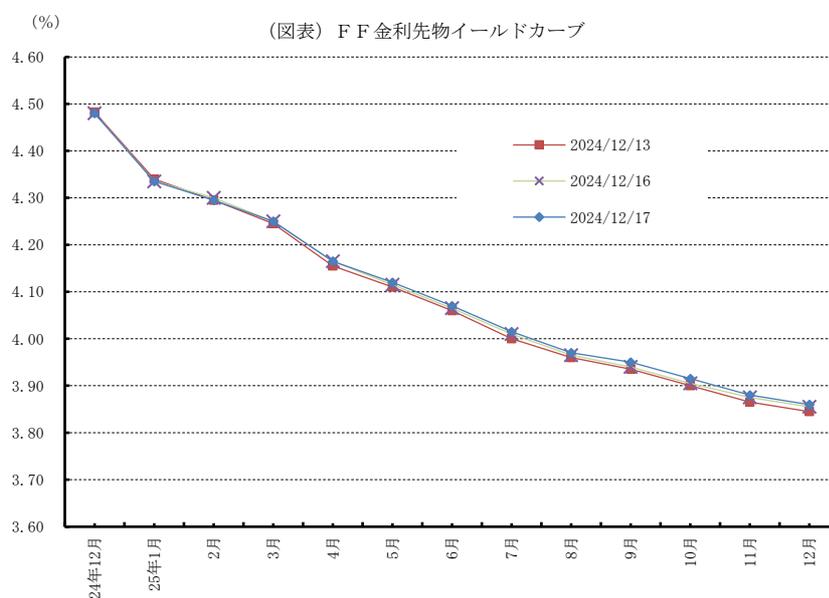
## 小売・飲食サービス売上高 (Retail and Food Services Sales)

			耐久財関連 (*1)				非耐久財関連 (*2)			
		除く車	自動車	家具	家電	衣料品	ガソリン			
24/01	▲1.1	(+0.3)	▲0.8	▲2.3	▲2.2	+0.1	+3.2	▲0.6	▲0.7	▲1.4
24/02	+0.7	(+2.1)	+0.3	+2.0	+2.2	▲2.2	+2.9	+0.2	▲0.0	+1.9
24/03	+0.5	(+3.6)	+0.6	▲0.4	▲0.1	▲2.1	▲2.6	+1.0	▲2.4	+0.8
24/04	▲0.2	(+2.8)	+0.1	▲0.4	▲1.0	+1.8	+2.6	▲0.2	+2.3	+1.6
24/05	+0.2	(+2.6)	+0.0	+0.8	+1.1	+0.9	+1.6	+0.0	+1.3	▲2.2
24/06	▲0.3	(+2.0)	+0.5	▲2.2	▲3.6	+0.6	▲1.5	+0.5	+0.1	▲2.1
24/07	+1.2	(+2.9)	+0.5	+3.3	+4.4	+1.5	+0.1	+0.4	+0.2	+0.5
24/08	▲0.1	(+2.0)	▲0.1	▲0.3	▲0.3	▲0.1	▲2.4	▲0.2	▲0.9	▲0.9
24/09	+0.9	(+2.0)	+1.0	+0.6	+0.6	+1.1	▲2.9	+1.1	+0.8	▲1.4
24/10	+0.5	(+2.9)	+0.2	+1.4	+1.8	▲0.7	+2.4	▲0.1	+0.4	+0.1
24/11	+0.7	(+3.8)	+0.2	+1.9	+2.6	+0.3	+0.3	+0.4	▲0.2	+0.1

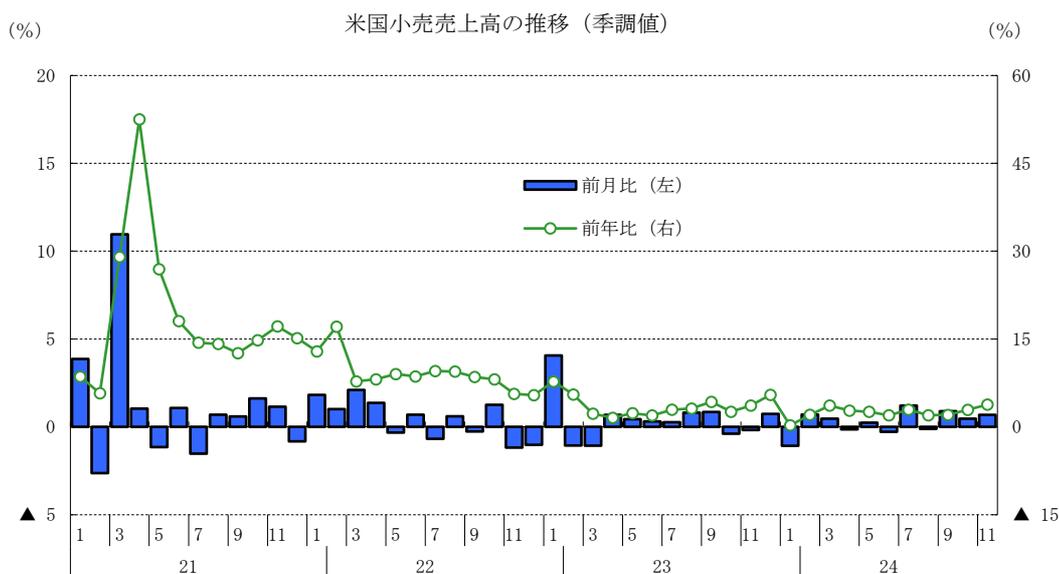
(注) 数字は季調済前月比。但し、( )内は前年同月比(末季調)。

\*1:耐久財関連は、自動車・家具・家電・建材関連の売上の合計。

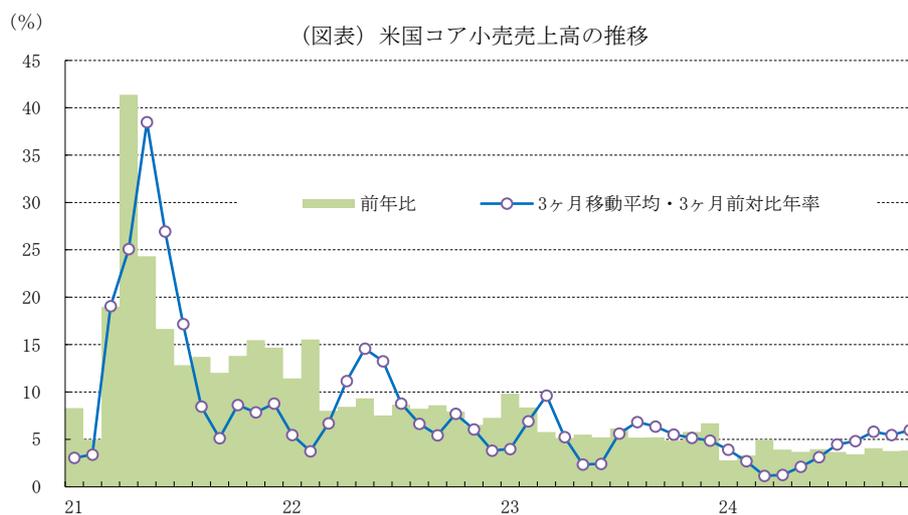
\*2:非耐久財関連は、小売売上高の合計から、耐久財関連を除いたもの。



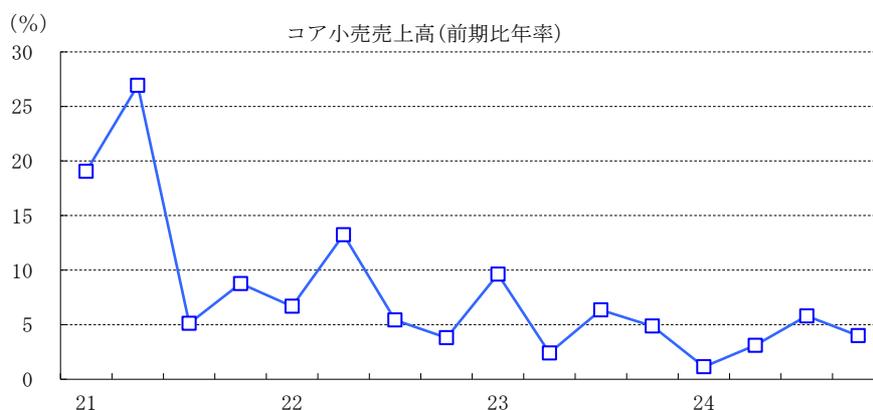
(出所) Bloombergより第一生命経済研究所作成



(出所) 米商務省



(出所) 米商務省



(出所) 米商務省データより作成。

(注) コア小売=建設資材・カーソリン・自動車を除いた小売売上高

(四半期)

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

